(10) リ ン ゴ 〔 果樹類＞落葉果樹＞仁果類＞りんご 〕

① 防除のポイント・注意事項

病害虫名	防除時期	摘 要
【病害全般】	［耕種的防除］	・発病部位（主に葉・枝・果実）は発見次第すみやかに除去し、園外で焼却か土中深く埋める。 ・落葉やせん定によって切り取った枝も、園外で粉砕・焼却または土中深く埋める。
黒星病	開花前～幼果期	・一次伝染の防止が重要なので、開花期前後の薬剤散布に重点を置く。
	果実肥大期	・銅水和剤を使用する場合は、サビ果防止のため炭酸カルシウム剤を混用する。
	収穫後	・休眠期防除参照
斑点落葉病	落花期	・フロンサイドSCの前後にボルドー剤を散布する場合は、7日以上の間隔をあける。
	収穫前	・収穫までの日数を考慮して、使用時期「前日まで」等、日数が短い薬剤を使用する。
	収穫後	・この時期は、主に有機銅剤を用いる。
褐斑病	梅雨明け前後	・低温多雨の年に発生が多くなり、早期落葉につながる。
すす斑病 すす点病	5月中旬～9月下旬	・夏に降雨の多い年に、発生が多い。 ・有袋栽培で発生が多いので、袋かけ前に防除する。
赤星病	4月下旬～5月中旬	・多発園では、初発期とさらにその1週間後に散布する。
	［耕種的防除］	・中間宿主であるビャクシン類を周辺(1km程度)から取り除く。
輪紋病（いぼ皮病）	6月中旬～8月上旬	・高温多雨条件が続くと、感染頻度が高くなる。
腐らん病	剪定時及び病患部削り取り直後	・トップジンMペーストまたはバッチレートを原液のまま使用する。 ・せん定時には、せん定直後の切り口に塗布する。 ・病斑を見つけた場合は、すみやかに病患部を大きめに削り取り、傷あと及びその周辺に十分塗布する。 ・休眠期防除参照
切り口および傷口のゆ合促進	剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後	・せん定直後の切り口に、トップジンMペーストまたはバッチレートを塗布する。
アブラムシ類	5月上旬～7月下旬	・展葉初期の防除を徹底する。
カイガラムシ類	【共通】	・休眠期防除参照
	幼虫ふ化直後	・5月上～中旬、7月上～中旬頃の幼虫ふ化期から若齢幼虫期に薬剤を散布する。
	［耕種的防除］	・9月下旬までに主枝や亜主枝にコモ等を巻き付けて、バンド誘殺を行う。

病害虫名	防除時期	摘　要
コナカイガラムシ類 クワコナカイガラムシ(若齢幼虫)	幼虫 ふ化直後	・5月上～中旬、7月上～中旬頃の幼虫ふ化期から若齢幼虫期に防除する。 ・休眠期防除参照
カメムシ類	6月中旬～ 9月下旬	・成虫が山林から果樹園に飛来し、幼果期から収穫期まで加害する。 ・落果に注意しながら樹を揺すって、成虫の有無を確認する。
ハマキムシ類	展葉期	・発生状況を見ながら、ふ化幼虫の最盛期に防除する。
	果実肥大期	・果実肥大期間中は、ふ化幼虫最盛期に防除する。
	［耕種的防除］	・葉と果実の接触部分に生息しやすいので、葉摘みを行う。
ハダニ類 (リンゴハダニ) (ナミハダニ)	6月下旬～ 9月上旬	・ハダニ類は、短期間で増加し、増加すると防除困難になるので、発生初期にかけ残しのないように丁寧に散布する。 ・高温・乾燥が続くと発生しやすいので、注意する。 ・休眠期防除参照
シンクイムシ類	6月下旬～ 9月上旬	・リンゴを加害するシンクイムシ類として、モモシンクイガおよびナシヒメシンクイがある。 ・世代間の重なりが大きく、連続的に発生するので、継続的な防除対策が必要である。また、果実への食入前に防除する。
キンモンホソガ	幼果期	・食入虫の防除よりも食入防止に重点を置き、成虫発生期から産卵期にかけての散布が効果的である。
	果実肥大期	・7月下旬から8月上旬の第3世代の卵および無脚幼虫期に散布する。
	［耕種的防除］	・冬期に落葉を焼却するか、または土中に埋める。
ギンモンハモグリガ	4月～9月	・老熟幼虫がぶら下がるのを確認し、その10日～2週間後に卵期を迎えるので、その時期に薬剤を散布する。
カミキリムシ類	6～7月	・産卵初期～産卵最盛期直前に、処理する。 ・主幹地際部から約50cmの高さまで塗布または散布する。 ・薬液が果実や葉に付着しないように、注意して散布する。

リンゴ【殺菌剤・その他】

RPA

作物名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用時期	使用回数	使用量	使用方法	適用病害虫名/使用濃度（希釈倍率）							適用病害虫名/使用濃度（希釈倍率）			
									すす点病	すす斑病	褐斑病	黒星病	傷口のゆ合促進	赤星病	切り口及び傷口のゆ合促進	斑点落葉病	腐らん病	輪紋病	銅水和剤による薬害軽減
りんご	ICﾎﾞﾙﾄﾞｰ412	銅水和剤	M1		-	-	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布			30～50倍	30～50倍				20～50倍		20～40倍	
りんご	ｱｸｻｰﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｼﾞﾌｪﾉｺﾅｿﾞｰﾙ・ﾌﾙｷｻﾋﾟﾛｷｻﾄﾞ水和剤	3,7		収穫14日前まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布			2000倍	2000倍		2000倍		2000倍			
りんご	ｱﾘｴｯﾃｨC水和剤	ｷｬﾌﾟﾀﾝ・ﾎｾﾁﾙ水和剤	M4,P7		収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	800倍	800倍	800倍	800倍				800倍		800倍	
りんご	ｱﾝﾄﾗｺｰﾙ顆粒水和剤	ﾌﾟﾛﾋﾟﾈﾌﾞ水和剤	M3		収穫45日前まで	4回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	500倍	500倍	500倍	500倍				500倍		500倍	
りんご	ｲﾝﾀﾞｰﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾌｪﾝﾌﾞｺﾅｿﾞｰﾙ水和剤	3		収穫14日前まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	10000倍	10000倍	10000倍	5000～12000倍		8000～12000倍					
りんご	ｵｰｼｬｲﾝ水和剤	ｵｷｽﾎﾞｺﾅｿﾞｰﾙﾌﾏﾙ酸塩水和剤	3		収穫7日前まで	5回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	3000倍	3000倍		3000～4000倍		3000～4000倍		2000～3000倍			
りんご	ｵｰｿｻｲﾄﾞ水和剤80	ｷｬﾌﾟﾀﾝ水和剤	M4		収穫前日まで	6回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	600～800倍	600～800倍	600～800倍	600～1000倍				600～800倍		600～800倍	
りんご	ｵｷｼﾗﾝ水和剤	ｷｬﾌﾟﾀﾝ・有機銅水和剤	M1,M4		収穫14日前まで	4回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	500～600倍	500～600倍	500～600倍	500～800倍				500～800倍		500～800倍	
りんご	ｵﾙﾌｨﾝﾌﾟﾗｽﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾃﾌﾞｺﾅｿﾞｰﾙ・ﾌﾙｵﾋﾟﾗﾑ水和剤	"「-」(I*),3		収穫7日前まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	2000倍	2000倍	2000倍	2000～3000倍		2000～3000倍		2000～3000倍			
りんご	ｷﾉﾝﾄﾞｰ水和剤40	有機銅水和剤	M1		収穫14日前まで	4回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布				500～800倍				500～800倍			
りんご	ｷﾉﾝﾄﾞｰ水和剤80								1200倍	1200倍	1200倍	1200～1600倍				1200～1600倍		1200倍	
りんご	ｷﾉﾝﾄﾞｰ顆粒水和剤								1000倍	1000倍	1000倍	1000倍				1000倍		1000倍	
りんご	ｺｻｲﾄﾞ3000	銅水和剤	M1		-	-	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	2000倍	2000倍	2000倍					2000倍		2000倍	

作物名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用時期	使用回数	使用量	使用方法	適用病害虫名/使用濃度（希釈倍率）					適用病害虫名/使用濃度（希釈倍率）					
									すす点病	すす斑病	褐斑病	黒星病	傷口のゆ合促進	赤星病	切り口及び傷口のゆ合促進	斑点落葉病	腐らん病	輪紋病	銅水和剤による薬害軽減
りんご	ｼﾞﾏﾝﾀﾞｲｾﾝ水和剤	ﾏﾝｾﾞﾌﾞ水和剤	"UN(I*)		収穫30日前まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	500～600倍	500～600倍	500～600倍	500～600倍		500～600倍		500～600倍		500～600倍	
りんご	ｽｸﾚｱﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾏﾝﾃﾞｽﾄﾛﾋﾞﾝ水和剤	11		収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布				2000～3000倍						2000～3000倍	
りんご	ｽｺｱ顆粒水和剤	ｼﾞﾌｪﾉｺﾅｿﾞｰﾙ水和剤	3		収穫14日前まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布			2000～3000倍	3000～4000倍		3000～4000倍		3000倍			
りんご	ｽﾄﾛﾋﾞｰﾄﾞﾗｲﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｸﾚｿｷｼﾑﾒﾁﾙ水和剤	11		収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	2000～3000倍	2000～3000倍	2000～3000倍	3000倍		1500～3000倍		1500～3000倍		2000～3000倍	
りんご	ｾﾙｶﾃﾞｨｽDﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｼﾞﾁｱﾉﾝ・ﾌﾙｷｻﾋﾟﾛｷｻﾄﾞ水和剤	7,M9	劇	収穫60日前まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布			1000～1500倍	1000～1500倍		1000～1500倍		1000～1500倍		1000～1500倍	
りんご	ﾀﾞｺﾆｰﾙ1000	TPN水和剤	M5		収穫45日前まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布				1000倍				1000倍			
りんご	ﾁｵﾉｯｸﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾁｳﾗﾑ水和剤	M3		収穫30日前まで	5回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	500倍	500倍	500倍	500倍		500倍		500倍		500倍	
りんご	ﾃﾞﾗﾝﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｼﾞﾁｱﾉﾝ水和剤	M9	劇	収穫60日前まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布			1000～2000倍	1000～2000倍				1000～2000倍		1000～2000倍	
りんご	ﾄﾞｷﾘﾝﾌﾛｱﾌﾞﾙ	有機銅水和剤	M1		収穫14日前まで	4回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	800～1000倍	800～1000倍	800～1000倍	800～1000倍				800～1000倍		800～1000倍	

作物名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用時期	使用回数	使用量	使用方法	適用病害虫名/使用濃度（希釈倍率）					適用病害虫名/使用濃度（希釈倍率）					
									すす点病	すす斑病	褐斑病	黒星病	傷口のゆ合促進	赤星病	切り口及び傷口のゆ合促進	斑点落葉病	腐らん病	輪紋病	銅水和剤による薬害軽減
りんご	ﾄｯﾌﾟｼﾞﾝMﾍﾟｰｽﾄ	ﾁｵﾌｧﾈｰﾄﾒﾁﾙﾍﾟｰｽﾄ剤	1		【A】	3回以内		塗布									原液	原液	
					【B】										原液				
りんご	ﾄｯﾌﾟｼﾞﾝM水和剤	ﾁｵﾌｧﾈｰﾄﾒﾁﾙ水和剤	1		収穫前日まで	6回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	1000～1500倍	1000～1500倍	1000～2000倍	1000～2000倍					1000～1500倍	1000～1500倍	
りんご	ﾄﾘﾌﾙﾐﾝ水和剤	ﾄﾘﾌﾙﾐﾝｿﾞｰﾙ水和剤	3		収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布				2000～3000倍		2000～3000倍		2000～3000倍			
りんご	ﾄﾚﾉｯｸｽﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾁｳﾗﾑ水和剤	M3		収穫30日前まで	5回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	500倍	500倍	500倍	500倍		500倍		500倍		500倍	
りんご	ﾅﾘｱWDG	ﾋﾟﾗｸﾛｽﾄﾛﾋﾞﾝ･ﾎﾞｽｶﾘﾄﾞ水和剤	11,7		収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	2000倍	2000倍	2000倍	2000倍				2000倍	2000倍	2000倍	
りんご	ﾈｸｽﾀｰﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｲｿﾋﾟﾗｻﾞﾑ水和剤	7		収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布				1500～3000倍		1500倍		1500倍			
りんご	ﾊﾞｯﾁﾚｰﾄ	有機銅塗布剤	M1		【A】	3回以内		【Z】					原液				原液		
りんご	ﾊﾟﾚｰﾄﾞ15ﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾋﾟﾗｼﾞﾌﾙﾐﾄﾞ水和剤	7		収穫前日まで	2回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	2000～3000倍	2000～3000倍	2000～3000倍	2000～3000倍		2000倍		2000～3000倍		2000～3000倍	
りんご	ﾌｧﾝﾀｼﾞｽﾀ顆粒水和剤	ﾋﾟﾘﾍﾞﾝｶﾙﾌﾞ水和剤	11		収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	3000～4000倍	3000倍	3000～4000倍	3000～4000倍				3000～4000倍		3000～4000倍	
りんご	ﾌﾙｰﾂｾｲﾊﾞｰ	ﾍﾟﾝﾁｵﾋﾟﾗﾄﾞ水和剤	7		収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	1500～3000倍	1500～3000倍	1500～2000倍	1500～3000倍		1500～3000倍		1500～2000倍			
りんご	ﾌﾛﾝｻｲﾄﾞSC	ﾌﾙｱｼﾞﾅﾑ水和剤	29		収穫45日前まで	1回	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	2000～2500倍	2000～2500倍	2000～2500倍	2000～2500倍				2000～2500倍		2000倍	

作物名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用時期	使用回数	使用量	使用方法	適用病害虫名/使用濃度（希釈倍率）							適用病害虫名/使用濃度（希釈倍率）			
									すす点病	すす斑病	褐斑病	黒星病	傷口のゆ合促進	赤星病	切り口及び傷口のゆ合促進	斑点落葉病	腐らん病	輪紋病	銅水和剤による薬害軽減
りんご	ﾍﾞﾙｸｰﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｲﾐﾉｸﾀｼﾞﾝｱﾙﾍﾞｼﾙ酸塩水和剤	M7		収穫前日まで	6回以内(但し、開花期以降散布は3回以内)	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	1000～1500倍	1000～1500倍	1000～1500倍	1000～1500倍				1000～1500倍		1000～1500倍	
りんご	ﾍﾞﾙｸｰﾄ水和剤								1000倍	1000倍	1000倍	1000～2000倍				1000～2000倍		1000倍	
りんご	ﾍﾞﾝﾚｰﾄ水和剤	ﾍﾞﾉﾐﾙ水和剤	1		収穫前日まで	4回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	2000～3000倍	2000～3000倍	2000～3000倍	2000～3000倍					2000～3000倍	2000～3000倍	
りんご	ﾕﾆｯｸｽ顆粒水和剤47	ｼﾌﾟﾛｼﾞﾆﾙ水和剤	9		収穫14日前まで	4回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布			2000倍	1000～2000倍				1000～2000倍			
りんご	ｸﾚﾌﾉﾝ	炭酸ｶﾙｼｳﾑ水和剤	その他			-		【Y】											80～100倍

使用時期：【A】剪定時及び病患部削り取り直後、
【B】剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後

使用方法：【Z】剪定枝の切口、病患部の削除あとに塗布、【Y】銅水和剤に混用して散布

リンゴ【殺虫剤】

RPA

作物名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用時期	使用回数	使用量	使用方法	適用病害虫名/使用濃度（希釈倍率）								適用病害虫名/使用濃度（希釈倍率）				
									ｱﾌﾞﾗﾑｼ類	ｶｲｶﾞﾗﾑｼ類	ｶﾐｷﾘﾑｼ類	ｶﾒﾑｼ類	ｷﾞﾝﾓﾝﾊﾓｸﾞﾘｶﾞ	ｷﾝﾓﾝﾎｿｶﾞ	ｸﾜｺﾅｶｲｶﾞﾗﾑｼ	ｺﾅｶｲｶﾞﾗﾑｼ類	ｼﾝｸｲﾑｼ類	ﾅﾐﾊﾀﾞﾆ	ﾊﾀﾞﾆ類	ﾊﾏｷﾑｼ類	ﾘﾝｺﾞﾊﾀﾞﾆ
りんご	ｱｰﾃﾞﾝﾄ水和剤	ｱｸﾘﾅﾄﾘﾝ水和剤	3A		収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	1000倍					1000倍			1000倍		1000倍		
りんご	ｱｸﾀﾗ顆粒水溶剤	ﾁｱﾒﾄｷｻﾑ水溶剤	4A		収穫7日前まで	2回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	2000～3000倍			2000倍	2000～3000倍	2000～3000倍		2000～3000倍	2000倍				
りんご	ｱｸﾞﾛｽﾘﾝ水和剤	ｼﾍﾟﾙﾒﾄﾘﾝ水和剤	3A	劇	収穫前日まで	2回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	1000～2000倍				1000～2000倍	1000～2000倍			1000～2000倍			1000倍	
りんご	ｱﾌﾞﾛｰﾄﾞﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾌﾞﾌﾟﾛﾌｪｼﾞﾝ水和剤	16		収穫30日前まで	2回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布		1000～1500倍	←幼虫										
りんご	ｱﾙﾊﾞﾘﾝ顆粒水溶剤	ｼﾞﾉﾃﾌﾗﾝ水溶剤	4A		収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	2000倍			2000倍	2000倍	2000倍		2000倍	2000倍				
りんご	ｵﾘｵﾝ水和剤40	ｱﾗﾆｶﾙﾌﾞ水和剤	1A	劇	収穫前日まで	2回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	1000倍	1000倍			1000倍	1000倍			1000倍			1000倍	
りんご	ｶｽｹｰﾄﾞ乳剤	ﾌﾙﾌｪﾉｸｽﾛﾝ乳剤	15		収穫14日前まで	2回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布					2000～4000倍	2000～4000倍				2000倍		2000～6000倍	2000倍
りんご	ｶﾞｯﾄｻｲﾄﾞS	MEP乳剤	1B		【A】	3回以内	-	【Z】			1(原液)～1.5倍										
							100～1000mL/樹	【Y】			1.5倍										
りんご	ｶﾈﾏｲﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｱｾｷﾉｼﾙ水和剤	20B		収穫7日前まで	1回	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布										1000～1500倍			1000～1500倍
りんご	ｷﾗｯﾌﾞﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｴﾁﾌﾞﾛｰﾙ水和剤	2B		収穫14日前まで	2回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	1000～4000倍			2000倍	1000～2000倍	1000～2000倍							
りんご	ｺﾙﾄ顆粒水和剤	ﾋﾟﾘﾌﾙｷﾅｿﾞﾝ水和剤	9B		収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	3000～6000倍	3000～4000倍											
りんご	ｺﾛﾏｲﾄ水和剤	ﾐﾙﾍﾞﾒｸﾁﾝ水和剤	6		収穫前日まで	1回	400～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布											2000倍		
りんご	ｻﾑｺﾙﾌﾛｱﾌﾞﾙ10	ｸﾛﾗﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾞﾛｰﾙ水和剤	28		収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布					2500～5000倍	2500～5000倍			2500～5000倍			2500～5000倍	
りんご	ｻﾝﾏｲﾄ水和剤	ﾋﾟﾘﾀﾞﾍﾞﾝ水和剤	21A	劇	収穫21日前まで	1回	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布										1000～1500倍			1000～3000倍
りんご	ｽｶｳﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾄﾗﾛﾒﾄﾘﾝ水和剤	3A	劇	収穫前日まで	5回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	1500～2000倍			1500～2000倍	1500～2000倍	2000倍			2000倍			2000倍	
りんご	ｽﾀｰｸﾙ顆粒水溶剤	ｼﾞﾉﾃﾌﾗﾝ水溶剤	4A		収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	2000倍			2000倍	2000倍	2000倍		2000倍	2000倍				

作物名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用時期	使用回数	使用量	使用方法	適用病害虫名/使用濃度（希釈倍率）						適用病害虫名/使用濃度（希釈倍率）						
									ｱﾌﾞﾗﾑｼ類	ｶｲｶﾞﾗﾑｼ類	ｶﾐｷﾘﾑｼ類	ｶﾒﾑｼ類	ｷﾞﾝﾓﾝﾊﾓｸﾞﾘｶﾞ	ｷﾝﾓﾝﾎｿｶﾞ	ｸﾜｺﾅｶｲｶﾞﾗﾑｼ	ｺﾅｶｲｶﾞﾗﾑｼ類	ｼﾝｸｲﾑｼ類	ﾅﾐﾊﾀﾞﾆ	ﾊﾀﾞﾆ類	ﾊﾏｷﾑｼ類	ﾘﾝｺﾞﾊﾀﾞﾆ
りんご	ｽﾐﾁｵﾝ水和剤40	MEP水和剤	1B		収穫30日前まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	800～1200倍			800～1000倍	800～1000倍		800～1200倍					800～1200倍	
りんご	ﾀﾞﾆｺﾝｸﾞﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾋﾞﾌﾙﾌﾞﾐﾄﾞ水和剤	25B		収穫前日まで	1回	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布											2000倍		
りんご	ﾀﾞﾆｻﾗﾊﾞﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｼﾌﾙﾒﾄﾌｪﾝ水和剤	25A		収穫前日まで	2回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布											1000倍		
りんご	ﾀﾞﾆﾄﾛﾝﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾌｪﾝﾋﾞﾛｷｼﾒｰﾄ水和剤	21A		収穫30日前まで	1回	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布										1000～2000倍			1000～2000倍
りんご	ﾀﾞﾝﾄﾂ水溶剤	ｸﾛﾁｱﾆｼﾞﾝ水溶剤	4A		収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	2000～4000倍			2000～4000倍	2000～4000倍	2000～4000倍		2000～4000倍	2000～4000倍				
りんご	ﾃﾞｨｱﾅWDG	ｽﾋﾟﾈﾄﾗﾑ水和剤	5		収穫前日まで	2回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布					5000～15000倍	5000～15000倍			5000～10000倍			5000～15000倍	
りんご	ﾄﾗﾝｽﾌｫｰﾑﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｽﾙﾎｷｻﾌﾛﾙ水和剤	4C		収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	2000～4000倍	1000～2000倍											
りんご	ﾆｯｿﾗﾝ水和剤	ﾍｷｼﾁｱｿﾞｸｽ水和剤	10A		収穫7日前まで	2回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布										2000～3000倍			2000～3000倍
りんご	ﾊﾞﾘｱｰﾄﾞ顆粒水和剤	ﾁｱｸﾛﾌﾟﾘﾄﾞ水和剤	4A	劇	収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	4000倍			2000倍	4000倍	4000倍		4000倍	2000～4000倍				
りんご	ﾊﾞﾛｯｸﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｴﾄｷｻｿﾞｰﾙ水和剤	10B		収穫14日前まで	2回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布										2000倍			2000～3000倍
りんご	ﾋﾞﾗﾆｶ水和剤	ﾃﾌﾞﾌｪﾝﾋﾟﾗﾄﾞ水和剤	"21A(I*)	劇	収穫14日前まで	1回	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布											1000～2000倍		
りんご	ﾌｪﾆｯｸｽﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾌﾙﾍﾞﾝｼﾞｱﾐﾄﾞ水和剤	28		収穫前日まで	2回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布					4000～6000倍	4000～6000倍			4000倍			4000～6000倍	
りんご	ﾌｪﾆｯｸｽ顆粒水和剤												4000倍	4000倍			4000倍			4000～6000倍	
りんご	ﾏｲﾄｺｰﾈﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾋﾞﾌｪﾅｾﾞｰﾄ水和剤	20D		収穫前日まで	1回	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布										1000～1500倍			1000倍
りんご	ﾏﾌﾞﾘｯｸ水和剤20	ﾌﾙﾊﾞﾘﾈｰﾄ水和剤	3A	劇	収穫30日前まで	2回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	2000倍				2000倍	2000倍			2000倍	2000倍		2000倍	2000倍
りんご	ﾓｽﾋﾟﾗﾝ顆粒水溶剤	ｱｾﾀﾐﾌﾟﾘﾄﾞ水溶剤	4A	劇	収穫前日まで	3回以内	200～700ﾘｯﾄﾙ/10a	散布	2000～4000倍	4000倍		2000～4000倍	2000～4000倍	2000～4000倍			2000～4000倍				
りんご	ﾛﾋﾞﾝﾌｯﾄﾞ	ﾌｪﾝﾌﾟﾛﾊﾟﾄﾘﾝｴｱｿﾞﾙ	3A		収穫前日まで	5回以内		【X】			＊（対象）										

使用時期：【A】6～7月(産卵初期～産卵最盛期直前)但し収穫30日前まで

使用方法：【Z】主幹地際部から約50cmの高さまで塗布、【Y】主幹地際部から約50cmの高さまで散布、

【X】樹幹･樹枝の食入孔にﾉｽﾞﾙを差し込み噴射